

わかば33カ所巡り～第四回 お花見サイクリング～

桜並木をハシゴするサイクリング

2014/04/01



【写真の説明】 2010年4月の「お花見サイクリング」（泉自然公園）。この日は花冷えで肌寒く、参加者はウィンドブレーカーやフリースを着て温かくしていた。後列右端立っているのが筆者。その隣りはこのサイクリングのためにシンガポールから家族とともに来日して参加したデヴィッド・エメリー氏。

今年も桜の季節が巡ってきました。開花予想が話題となったと思ったら、あっという間に咲いてしまったという感じですね。変わりやすい春の天気、桜はどのように対応して開花するのでしょうか。

春のこの時期は、日替わりで暖かったり肌寒かったりします。花冷えという言葉があります。2010年のお花見サイクリング（上の写真）では、泉自然公園へ「サイクリング」して、お花見広場に行ってお花見をした（お弁当を食べた）のですが、その日はとても寒かったです。

そのような経験から、「お花見サイクリング」をプランするにあたって、「お花見」を主にするか、「サイクリング」を主にするか、迷います。

今回ご紹介する「お花見サイクリング」では、「サイクリング」を主にするという趣向で、桜並木を走って桜を愉しむプランにしました。

«お目当ての桜並木»

・八街の桜並木（八街市用草・根古屋地区）

- ・ 平和公園 （千葉市若葉区多部田町）

また、これらの場所を巡る途中に、小さな桜並木もありますので、併せてご案内します。

《途中の小さな桜並木》

- ・ 東京情報大学の正門前の通り （若葉区御成台）
- ・ 千葉市乳牛育成牧場の周辺 （若葉区富田町）
- ・ 平和公園西口を出てからの通り （若葉区多部田町）

ルート



【ルートの概要】

千城台駅前～東京情報大学～DIC川村記念美術館～八街の桜並木～千葉市乳牛育成牧場～平和公園～多部田町～千城台駅前

【ルートマップの表示について】

上の地図は千葉都市モノレール千城台駅を起点・終点とするルートを示しています。

- ・ 地図をクリックすると拡大・縮小可能な地図が表示され、地図の左の欄に距離、所要時間が記されています。
- ・ 拡大・縮小は、地図の左にあるプラス（+）ボタンまたはマイナス（-）ボタンをクリックすることにより行います。

【ご注意】

上記の機能のためには、マイクロソフト社のSilverlightというソフトウェア（ブラウザーのプラグイン）をインストールしておく必要があります。

【お願い】

ルートの選定にあたっては、子供連れの家族が走ることを想定して、国道・県道など交通量の多い道路を通行することは極力避けるとともに、そのような道路を横断する場合には信号のある交差点を通るようにしています。しかし、すべてそうであるとは限りませんので、常に安全第一で行動してください。サイクリングによって生じた事故は自己責任でお願いします。

道案内

【道案内 ～千城台駅前から東京情報大学へ～】

千城台駅前のラパークを時計回りに進み、ラパークの横の駐車場入り口を通過して直進。

注：東西・南北に走る2つの道が交わる「千城台駅」の交差点の辺りは一番混み合うので、そこを避けて、裏の通りを行く。

T字路に突き当たったら右折して直進する。信号のある交差点（千城台と御成台を結ぶ大通り）まで来たら左折して、そこから先は道なりに真っ直ぐ進む。

御成街道（※）との交差点（「御成台1丁目」）を通過し、さらに「御成台3丁目」の交差点を通過すると、やがて右に東京情報大学の正門、左にハウス食品グループの千葉研究センターが見える。

※東金御成街道、提灯街道、一夜街道または権現道とも呼ばれる。徳川家康の命令で1614年に造られた船橋と東金を結ぶ街道。

この辺りは左右に桜の木があり、短いながらもちょっとした桜並木の景観である。



東京情報大学の桜（2014年3月31日撮影＝渡辺）

【道案内 ～東京情報大学から川村美術館へ～】

情報大の先に県道66号（浜野四街道長沼線）の「谷当」交差点がある。そこからは、右側の歩道に行く。そのために、信号に従って反対側に渡る。

注： 右側の歩道に行くのは、この先で道はカーブするが、ちょうどそのカーブのところで右折したい。しかしながら、県道66号は交通量が多く、かつ見通しが悪く、右折するのが難しく危険だから。

車道の右側の歩道を進み、道がカーブする辺りにある三叉路まで来たら、そこを右折する。

右折したらすぐに右に入る三叉路があるが、そこでは右折せずに直進する。

さらに少し進むと左に入る三叉路があるので、そこを左折する。右に分かれる道があるが右に行かず直進する。

道なりにどんどん進む。やがて下り坂となる。下りきったところでT字路に突き当たったら右折して少し先に左に入る三叉路があるので、そこを左折する。

橋を渡ると川村美術館へ通じる広い道となる。上り坂である。

坂を上ると右にDIC（株）総合研究所の正門がある。正門を右に見ながら直進し、前方に一方通行出口の標識が見える。そこは自転車は進入できるので入って行く。広い道に出たら車に注意しながら右折する。

間もなく左に駐車場が見える。2つ目の駐車場の入口の角に自転車・バイクのための駐輪場がある。

«寄り道» 川村美術館の正門を入ると左にトイレがある。必要ならこのトイレをお借りするとよい。そして、時間があれば、その先、坂を下って池の辺りまで散策するのもよい。

【道案内 ～川村美術館から八街の桜並木へ～】

川村美術館の正門の前を進み、T字路に突き当たったら左折して道なりに進む。

緩やかな坂道を下るとT字路に突き当たる。県道22号（千葉八街横芝線）である。信号が無いところなので注意して横断し、車道を左側通行して信号まで行き、信号に従って県道22号を横断し、横断したらそのまま直進して細道に入る。

注：この手押し式信号機はボタンを押すとすぐ変わるのので、必ず信号に従って横断すること。細道に入るのは、交通量の多い県道22号を避けるためである。

細い路地を道なりに進む。道は左に折れる。一つ目の細道は人家への道で行き止まりである。その先の細道を右に折れる。左手に法華堂が見える。道なりに進む。

集落の外れの十字路まで来ると視界が開ける。十字路を直進し、鹿島川に架かる橋（「轟橋」）を渡り、道なりに進む。右に林と人家、左に田んぼがある細道を大きな円弧を描くように曲がりながら進む。

やや広い道との交差点まできたら、信号がないところなので、車に注意して横断する。右に林、左に田んぼがある細道を道なりに進む。

左にビニールハウスが数棟見える。ハウスの中には、枝を強制的に水平に長く伸ばされた木がある。珍しいので訊ねたらイチジクとのこと。

道なりに進み、三差路を左折し、ハウスの脇を進むと、広い通りに突き当たる。県道289号（岩富山田台線）である。右折する。ここから桜並木までの道はいくつかの坂を上り下りする。自分のペースで行こう。

県道289号を行き、西御門（にしみかど）で右折する県道と分れて左折する。道路の突き当たりにある案内標識に示されている八街方面へ向かう道である。左折したと思ったらすぐ右折する（クランク）。

道は西御門（佐倉市）から根古谷（八街市）に入る。根古谷で桜並木が始まる。左に（有）精工金型という看板が見える（⇒写真）。

桜並木は根古谷（ねごや）から用草（もちくさ）の「農産物直売所五差路」の先まで続く。



八街の桜並木（2014年3月31日撮影＝渡辺） 左に「（有）精工金型」の看板が見える。



八街の桜並木（2014年3月31日撮影＝渡辺）

【道案内 ～八街の桜並木から千葉市乳牛育成牧場へ～】

八街の桜並木はもっと先まであるが、この道案内では「農産物直売所五差路」までとし、そこを右折して細道に入り、道なりに進む。

やや広い道に出たら左折して道なりに進むとやがて広い道に出る。県道53号（千葉川上八街線）である。

《参考》 ここまでの「やや広い道」の両側の畑には植木畑が多くみられる。試走した3月31日には、深紅の寒緋桜（カンヒザクラ）が道路際の植木畑に、陽紅桜（ヨウコウザクラ）が遠くの植木畑に見られた。

県道53号を右折して坂を下る。下りきった辺りで右の細道に入り、道なりに進み、左折して橋を渡る。

橋を渡った先のT字路を右折して道なりに進み、集落の中の道を上ってゆく。登りきったら左折して道なりに進む。やがて左に建屋が並んで見える。スッポンの「宝仙堂」がある。見上げると、スッポン（造り物）がいるではないか。ちょっとした発見気分になった。平日なら建物の中に入れる。玄関を入るとショーケースの中や上にスッポンの商品が並んでいる。但し土日や祭日は休み。

道は間もなく、広い道に出る。再び県道53号である。そこを右折する。路肩がないこと、交通量があることから、本当は県道53号に行くのは避けたいところだが、適当な代替ルートがないのでこの県道に行くことにする。

県道を少し行くと信号のある十字路がある。内小間子（うちおまご）交差点である。

«寄り道» もしここで昼時になっていたら、交差点の前方右の角に蕎麦屋（「そば工房 小間子」）があるので、手打ち二八蕎麦（北海道産１００％のそば粉を使用）で昼食とするといい。サイクリングで食欲が旺盛なら天井と小盛り（せいの七分目）のセットがお勧め（値段も手ごろ）。

内小間子交差点を直進し、最初の小さな角で左斜め前方に進む。細道を進むとすぐにＴ字路で広い道に突き当たる。再び県道２８９号である。ここで左折し、最初の三差路交差点で右に折れる。交差点の左側には「光の村授産園」の看板が見える。

右折して進む。道はカーブした下り坂となる。下りきった辺りの左に「光の村授産園」がある。道なりに進む。上り坂である。ここも自分のペースで行くとよい。

しばらく道なりに進み、左にある「秋元正春物流センター」を過ぎて最初の三差路交差点で左に折れ細道に入る。

畑の中の道である。左前方には太陽光発電施設が見える。道は右に曲がる。道なりに右折して進む。

少し行くと右に鶏舎が見える。さらに直進すると千葉市乳牛育成牧場の裏手に着く。そのまま進むと、御成街道に突き当たる。乳牛育成牧場の正門脇である。

御成街道へ出たら左折して御成街道に行く。緩やかな小さい坂を上ると左に千葉酪農農業協同組合の建屋が見える。敷地内に桜の木が並んでいる。

«寄り道» 千葉酪農農業協同組合の「おなりミルク工房」の売店で手作りアイスクリームを食べて小休止するのもよい。



千葉市乳牛育成牧場の桜（２０１４年３月３１日撮影＝渡辺）



千葉酪農農協の桜（2014年3月31日撮影＝渡辺） 御成街道沿いにある売店の左に見える光景。

【道案内 ～千葉市乳牛育成牧場から平和公園へ～】

御成街道を少し戻ると左側に「美容室 プチ・モルフェ」がある。その脇の細道に入る。緩やかに下る林道である。途中、正八幡宮という神社がある。

道なりに下って行き、三差路を左折する。集落の中の広めの道。右手に板塀の屋敷が見える。板塀に沿って道なりに曲がって進む。板塀の道と別れ、しばらく行くと広い道に突き当たる。左折する。

広い道を進むと左に更科小学校富田分校が見える。鹿島川に架かる富古橋を渡り直進する。すぐに三差路にさしかかるが直進する。ややきつい上り坂なので、自分のペースで進む。

坂を上り少し行くと今度は長い緩やかな下りとなる。道なりに進む。川を渡る。鹿島川支流の平川である。

川を越えると道は左に折れ、引き続きやや広い道を進む。緩やかな坂を上ると三差路がある。右へ折れ、坂道を上って道なりに進む。

前方に信号が見えるところまで来たら、信号より少し手前にある、斜めに交差する小さな十字路を右斜めに折れて細道に入る。

注： 前方に見える信号機は国道126号（東金街道）と県道66号の交差する変則的な四差路で交通量が多いので避けて裏道に行く。

細道を行くとすぐに広い道に出る。県道66号である（東京情報大学の先の谷当たり交差点につながっている道）。やや広めの歩道がある。信号が無いので、ここでは横断せず、右に折れて歩道を進む。左にコンビニがある所まで来たら、三差路となっているので、横断歩道を渡り、そのまま直進する。

《寄り道》 必要ならこのコンビニでトイレを借りるとよい。この先、トイレは平和公園にもある。

道は高根団地に入ってゆく。T字路に突き当たるまで直進し、突き当たりを左折し、2つ目の十字路を右折する。

右折したら、道なりに直進して信号のある十字路（県立泉高校前）を左折し、坂を下ると、国道126号の交差点（県立泉高校入口）に至る。

変則的な四差路である。信号にしたがって国道を横断し、斜め右前方への道を下ってゆく。左にカーブする道を進み、坂を下りきった辺りにある変則的な四差路を右折する。

注： 右折に際しては、見通しが悪いので細心の注意が必要である。

右折した後は、要所要所にあるサイクリングロードの標識に従って、平和公園まで行く。

注： 平和公園の中の道路は一方通行である上に、車道と自転車・歩行者ゾーンが分れているので走りやすい。

平和公園の周回道路を三分の二位回った所に三差路があるので、そこを左折する。

注： 左折するとすぐ左にトイレがある。

トイレの前を通過して、突き当たりのロータリー式の交差点を大回りして右折し、三差路まで道なりに進む。

三差路を左折すると、平和公園の西出口である。出口のすぐ先を左折して、T字路に突き当たるまで道なりに進む。

T字路を左折すると多部田町の団地に向かう桜並木である。



平和公園の桜並木（2014年3月31日撮影＝渡辺）



多部田町の桜並木（2014年3月31日撮影＝渡辺）

【道案内 ～多部田町から千城台駅前へ～】

桜並木を道なりに進み、緩やかな坂を上り、続いて坂を下って団地を通り抜けると三差路に突き当たる。その突き当たりを右折する。

右折すると道は曲折する上り坂。道なりに進むと、やがて国道126号との交差点（「大草」）に出る。

変則的な交差点をクランク状に折れて進む。すぐ左折して集落の中の細道に入り、T字路に突き当たったら右折して進む。

少し行くと道は急カーブして坂道となる。坂を登りきると道は右に折れる。道なりに進むと、自動車教習所に突き当たる。そこを右折して道なりに進む。

団地（「市営千城台第四団地」）を抜けて広い通りに出たら、少し右寄りにある歩行者用の押しボタン信号機のボタンを押して横断する。

さらに別の団地（「市営千城台第三団地」）の中の道を通り抜け、少し広い道に出たら左折して進む。

大通りを信号に従って横断し、県立千城台高等学校、千葉市若葉文化ホールを右に見ながら進み、信号のある交差点まで来たら、右折して進むと、千城台駅の交差点に至る。